



- ①『買い物！（緊張…）』
- ②『英語で注文しました！』
- ③『ホストファミリーとご対面』
- ④『授業で折り紙を紹介』
- ⑤『能舞の紹介（笛を披露）』
- ⑥『先生方も授業』』
- ⑦『無事に帰村！』



「教育デザイン海外研修」

外国語による、コミュニケーション能力と国際感覚を持つ人材育成を目的に、中学生をニュージーランド：タウランガ市に派遣。平成20年度から実施し、今年度で3回目。（平成21年度は新型インフルエンザの影響により中止）海外研修では、生徒は2名ずつに分かれ、ホームステイしながら、現地中学校（Otumoetai Intermediate School：オツモエタイ中学校）での3日間の学習体験などを通じて現地の中学生やホストファミリーなどと交流を深めました。

日本を紹介する授業が行われ、より一層高いコミュニケーション能力が試されました。出入国手続き、16時間にも及ぶ飛行機での移動、ホームステイ、どれもこれも初めての経験でしたが、9泊10日の期間中、ケガや病気をすることなく元気にすべての日程をこなし、無事帰村しました。研修生の皆さん、お疲れ様でした。

私の海外研修での目標は積極的に話すことでした。目標通りにオツモエタイ中の生徒たちやホストファミリーと話し、コミュニケーションをたくさんとることができました。そして、言葉が通じないことの大変さ、文化や食などの違いをたくさん知ることができました。本当にいい経験をすることができました。



伊勢田日春さん
東通中学校2年



私が海外研修で学んだことは言葉が通じなくてもジェスチャーや表情で伝わることです。最初は言っている意味が分からず不安でしたが、ホストファミリーの人たちがジェスチャーをしてくれて分かりました。9泊10日の海外研修でしたが、ホストファミリーとの絆が確かに芽生えたと私は思います。また会いに行きたいです。



中村伎成さん
東通中学校2年



宮下 茜さん
東通中学校2年

私の目標は英語力を向上させることでした。最初は全く通じず、相手の言っていることもわかりませんでした。それでも少しずつ言いたいことを伝えられるようになってきました。これからの学習では、できたところは継続し、できなかったところを念入りに学習していきたいと思います。また、次の機会では更に役立たいです。



川畑真央さん
東通中学校2年



私は海外研修の中で、いろんな体験を通して三つのことを学びました。一つ目は「YES」「NO」をはっきりと伝えるということです。二つ目は言葉が通じなくても、ジェスチャーなどを使ったり、単語だけでも通じ合えるということです。三つ目は私たちの学校とオツモエタイ中学校の違いについて学びました。



私は今回の海外研修でたくさんのことを学ぶことができました。ホストファミリーは本当に優しくかったです。何を言っているか聞き取れない時はゆっくり話してくれたり、身振り手振りを使ったりして最後まで説明してくれました。話す言葉や文化が違って仲良くなれること、海外の人たちと交流することの他の楽しさを感じました。



相内早彩さん
東通中学校2年



私は海外研修でニュージーランドに行き、一言でも多く話すことを心がけました。言葉で伝えることが難しい時は、身振りや手振りで伝えました。英語でホームステイ先に感謝の手紙を書きましたが、意味がわからなくてももらえるか少し心配です。たくさんの貴重な経験ができ、これからの人生に役立てていきたいです。



菊池未来さん
東通中学校2年

